

研究課題名	日本脆弱性骨折ネットワーク（FFN-J）大腿骨近位部骨折データベース登録におけるレジストリ
研究責任者	舞鶴赤十字病院 病院長 整形外科 片山 義敬
本研究の目的	当院では日本脆弱性骨折ネットワーク（FFN-J）が中心となって進めている日本の大腿骨近位部骨折データベースプロジェクトに参加して、日本における大腿骨近位部骨折治療の状況や課題について検討する治療経過の登録を実施しています。本プロジェクトに参加し、情報を共有できるシステムを作り上げることは、有効な治療法や手術の安全性を科学的に確立するために大変有用です。本レジストリへのご協力をお願いいたします。
調査データ	令和6年4月1日～ ●研究対象者 上記期間に当院にて大腿骨近位部骨折の手術を受けられた患者さん ●利用する情報 1、患者基本情報：性別、受傷時年齢 2、患者情報：住居、受傷前の活動性、術前全身状態、骨折側、病的骨折の有無、骨折のタイプ、薬物療法の有無 3、急性期情報：受傷日時、入院日時、手術法、初回手術の開始時間、手術待機時間、麻酔の種類、入院中の生存状態、褥瘡の有無、入院中の内科医の関与、手術翌日の立位 4、退院情報：退院先、退院日時、薬物療法 5、フォローアップ：入院日より、それぞれ30日・120日・365日の大腿骨関連の再入院、再手術、生存状態、活動性、住居、薬物療法
研究の方法	入院中および入院日より30日、120日、365日目の治療経過と健康について聞き取り調査を行います。（上記調査データ参照）聞き取り方法は入院中および退院後では受診の際に、看護師等から問診させていただきます。受診が困難な患者さんへの聞き取りは、病院の事務職員よりお電話でお問い合わせをさせて頂く場合があります。 データベースへの登録はインターネット上で行います。
個人情報の取り扱い	患者様・ご家族に関する個人情報は当院にて厳重に管理されます。治療経過については個人が特定されない情報としてプロジェクト事務局に報告されますが、プライバシーは厳格に守られます。 同意をいただいて、その後不都合がある場合にはお断りになられても、治療上に不利益になることは一切ありません。
本研究の資金源	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。

お問い合わせ先	舞鶴赤十字病院 事務部 若槻翔 電話：0773-75-4175
備考	

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、問い合わせ先にお問い合わせ下さい。